



BSD39202511

# ライティングシステムダーツスタンド BSD39 取扱説明書

対象年齢：16歳以上

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品をご使用の際は必ず本書をお読みいただき、ご理解の上、正しくご使用ください。また、お読みいただいた後も、この説明書は大切に保管してください。

本製品はダーツ取り付け用スタンドとして使用されることを目的としています。  
それ以外の目的で使用しないでください。

## FOR USE IN JAPAN ONLY

使用者は、必ずこの取扱説明書の内容を理解してからご使用下さい。

Read this instruction manual and make sure you thoroughly understand its contents before using this product.

### ■ 品質表示

型番	BSD39
寸法	幅 61.5cm × 奥行 73cm × 高さ 225cm (225~270cm)
材料	フレーム：金属（鋼） バックボード：パーティクルボード
表面加工	フレーム：エポキシ樹脂粉体塗装 バックボード：PVC
原産国	中国
耐荷重	総耐荷重：70kg（各棚板：25kg、ライト取り付けアーム：2kg）



### 警告

実行すると死亡または重傷につながる危険がある内容を示します。

- 製品の分解や改造、修理は絶対におやめください。思わぬ事故やけがの原因となり大変危険です。
- 本製品の内部または付近で火気を使用したり、火気や暖房器具の近くに設置したりしないでください。火災や、やけどなどの重大な事故が発生するおそれがあります。
- 不要になった梱包袋を頭からかぶったりしないでください。窒息など重大な事故につながるおそれがあります。
- 本製品は部屋の出入りを妨げる場所や、緊急時の避難を妨げる場所に設置しないでください。
- 本製品はかならず壁際に設置し、調整ポールを天井に突っ張って固定してください。この突っ張り固定を行わない場合、地震や予期せぬ衝撃により製品が転倒し、思わぬ事故やけがの原因となり大変危険です。また、転倒防止を確実にするため、必要に応じて壁面や天井へのビス止め等の固定対策も併せてご検討ください。
- 本製品に取り付けるダクトレール、ソケット、ライトなどの電気部品は、必ず日本の法令（電気用品安全法など）に適合した市販品を使用してください。法令に適合しない製品を使用すると、発火や感電の原因となり大変危険です。



## 注意

実行すると軽傷や物的損害につながるおそれがある内容を示します。

### △ 組み立てのご注意

- 組み立てる前に各部品に不足や不具合がないかご確認ください。不足や不備があった場合はただちに組み立てを中止してください。
- 組み立ておよび設置は大人2人以上で行ってください。
- けがや汚れを防止するため、必ず手袋を着用して組み立ておよび設置を行ってください。
- 組み立て時は周囲に何もない平で広い場所で行ってください。
- 組み立て時は、床や壁、他の家具の傷を防止するために敷物を敷いてください。
- 製品の使用前に、各部品がしっかりと固定されていることをご確認ください。

### △ 使用上のご注意

- ご使用になる前に、製品に不具合がないかご確認ください。万が一不具合があった場合は直ちに使用を中止してください。
- 本製品は室内用です。屋外では使用しないでください。
- 本製品のいずれかの部品にひび、破損などの異常が生じた場合は直ちに使用を中止してください。けがをするおそれがあります。
- 製品は床面・天井が平らで、強度が十分な場所に設置・使用してください。不安定な場所で使用すると転倒や破損の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 本製品に耐荷重以上の荷重は加えないでください。転倒または破損の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 全てのパーツは必ず取り付けて使用してください。
- 製品の上に立ち上がったり、踏み台代わりに使用しないでください。転倒してけがをするおそれがあります。
- 濡れたものを載せないでください。破損や劣化、サビやカビの原因となるおそれがあります。
- 配線をパンチングボード内に収納する際は、配線を強く挟み込んだり、無理な負荷がかかるように収納したりしないでください。配線が断線したり、製品が破損したりするおそれがあります。
- ダクトトレール取り付けバー及びライト取り付けアームには、ライト（照明器具）以外のもの（洗濯物や衣類など）を取り付けないでください。耐荷重以上の荷重がかかり、製品が転倒または破損する原因となり、けがをするおそれがあります。
- 本製品に取り付けるライトの大きさに注意してください。ダーツがライトに衝突して、ダーツやライトが破損するおそれがあります。できる限り、衝突リスクの少ない小型のライトの使用を推奨します。
- 本製品の一箇所に過度な荷重は加えないでください。破損または転倒の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 強く引っ張ったり、無理な力を加えないでください。破損するおそれがあります。
- 長時間同じ場所で使用すると、接地面が変形・変色する場合があります。必要に応じて保護シート等をご使用ください。
- 本製品を移動させる際は、大人2人以上で移動させてください。1人で移動させると、思わぬ事故やけがの原因となるおそれがあります。
- 本製品を移動をする際は引きずったり、落としたりしないでください。破損や床面に傷がついたり、けがをするおそれがあります。
- 本製品を移動させる際は、ケーブル等はすべて外してから移動させてください。電子機器の落下や破損、ケーブル等が断線するおそれがあります。
- 防虫および殺虫剤、消臭剤や除菌剤などは直接製品に散布しないでください。劣化や変色の原因となるおそれがあります。
- 下記のような場所での使用はおやめください。劣化や色あせ、サビなどが発生するおそれがあります。
  - 直射日光に長時間さらされる場所
  - 冷暖房器具の熱や風が直接あたる場所
  - 高温多湿な場所
- 本製品に寄りかかったり、物を立てかけたりしないでください。製品が転倒し、破損やけがをするおそれがあります。
- 本製品に物を載せたまま移動させないでください。破損または落下物によりけがをするおそれがあります。
- 本製品に物を載せる場合はバックボード・棚板からはみ出さないようにしてください。転倒または落下物によりけがをするおそれがあります。

## ■ ホルムアルデヒドについて

### ● ホルムアルデヒドとは

シックハウス症候群を引き起こす原因物質の一つといわれています。常温で気化し、無色で刺激臭があるのが特徴です。主に家具や建材に使用される塗料や接着剤に含まれており、常温で気化するというその性質上、徐々に室内に放散され滞留します。

ホルムアルデヒドに汚染された室内に長時間滞在すると、目・鼻・喉への刺激や、咳やくしゃみといったアレルギー症状が現れることがあります。また、室内に滞留しているホルムアルデヒドの濃度が高い場合は、呼吸困難等の重篤な症状を引き起こすおそれがあります。

### ● 家具を設置する室内の換気について

アレルギー症状を発生しにくくするために、下記に記載する定期的な室内的換気を行ってください。

- ・製品の開梱及び組み立ては、風通しの良い十分換気できる部屋で行う。
- ・初めて使用になる前に、製品を設置した部屋の換気を十分に行う。
- ・製品を設置してからも、部屋を長時間締め切ったままにせず、こまめに部屋の換気を行う。

### ● 化学物質に敏感な体质のお客様へ

ホルムアルデヒドをはじめとする化学物質の許容量には個人差があります。したがって、室内に滞留しているホルムアルデヒドの濃度が、健康上望ましいとされる濃度値以下の濃度であってもアレルギー症状が現れる可能性があります。

可能な限りホルムアルデヒドの放散が少ない材料を使用しておりますが、全く放散されないわけではありませんので、予めご注意ください。

### ● アレルギー症状が疑われる場合

何らかのアレルギー症状が起きた際は、すみやかに医師にご相談されることをおすすめします。

## ■ メンテナンス・廃棄方法

- 各パーツに破損や異常がないか、定期的に製品全体を点検してください。破損や異常が認められた場合は直ちに使用を中止してください。
- 各パーツに緩みがないか、定期的に製品全体を点検してください。緩みがある場合は、しっかりと固定し直してください。
- パンチングボードの内部および配線付近には、ほこりがたまらないようこまめに清掃してください。ほこりがたまつた状態で使用を続けると、トラッキング現象による火災の原因となるおそれがあります。
- 本製品が濡れたり湿ったりした場合は、直ちに水分を乾いた布で十分に拭き取り、風通しの良い日陰でよく乾かしてください。濡れたまま放置しておくと、サビや臭気の原因となります。
- 本製品を廃棄の際は、各地方自治体の廃棄区分に従って廃棄してください。

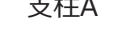
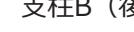
#### 【製品のお手入れ方法】

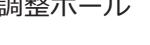
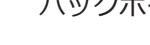
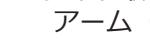
○本製品を清掃する際はアルコール、ベンジン、磨き粉などは使用しないでください。変色や変形の原因となります。

○本製品を清掃する際は柔らかい布で乾拭きしてください。

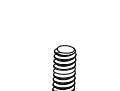
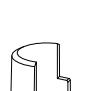
○本製品を水拭きする場合は固く絞った柔らかい布で拭き上げ、直射日光が当たらない風通しの良い場所で十分に乾燥させてください。湿気が残っていると、劣化やサビの原因となります。

■ 部品・付属品

①	支柱A	②	支柱B（後方中部）	③	支柱C（前方）	④	支柱D（後方上部）
							

⑤	調整ポール	⑥	棚板	⑦	バックボード	⑧	ライト取り付けアーム(左)
	 ×2		 ×3		 ×1		 ×1

⑨	ライト取り付けアーム(右)	⑩	パンチングボード	⑪	ダクトトレール取り付けバー	⑫	棚板シート
							

⑬	フック	⑭	ノブボルト	⑮	テーパースリーブ	⑯	六角レンチ	⑰	アジャスター	⑱	ケーブルバンド
	×2		×6		×40		×1		×4		×5

## ■ 組立前にお読みください

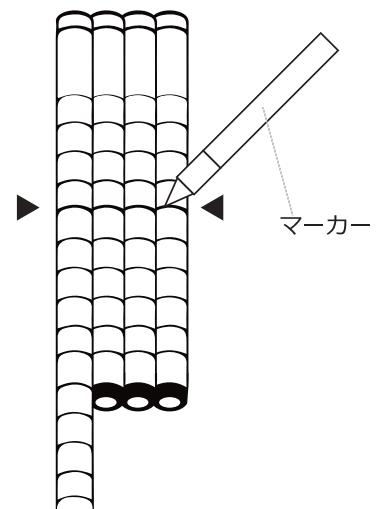
○組み立てる前に予め支柱に印を付けておくことで、棚板を取り付けやすくなります。

1 支柱A・B・DとA・Cをそれぞれ1本を接続し、本製品を設置したい場所に立てます。

2 立てた状態で各棚板とバックボード等の設置位置を決め、溝にマーカーなどで印をつけます。

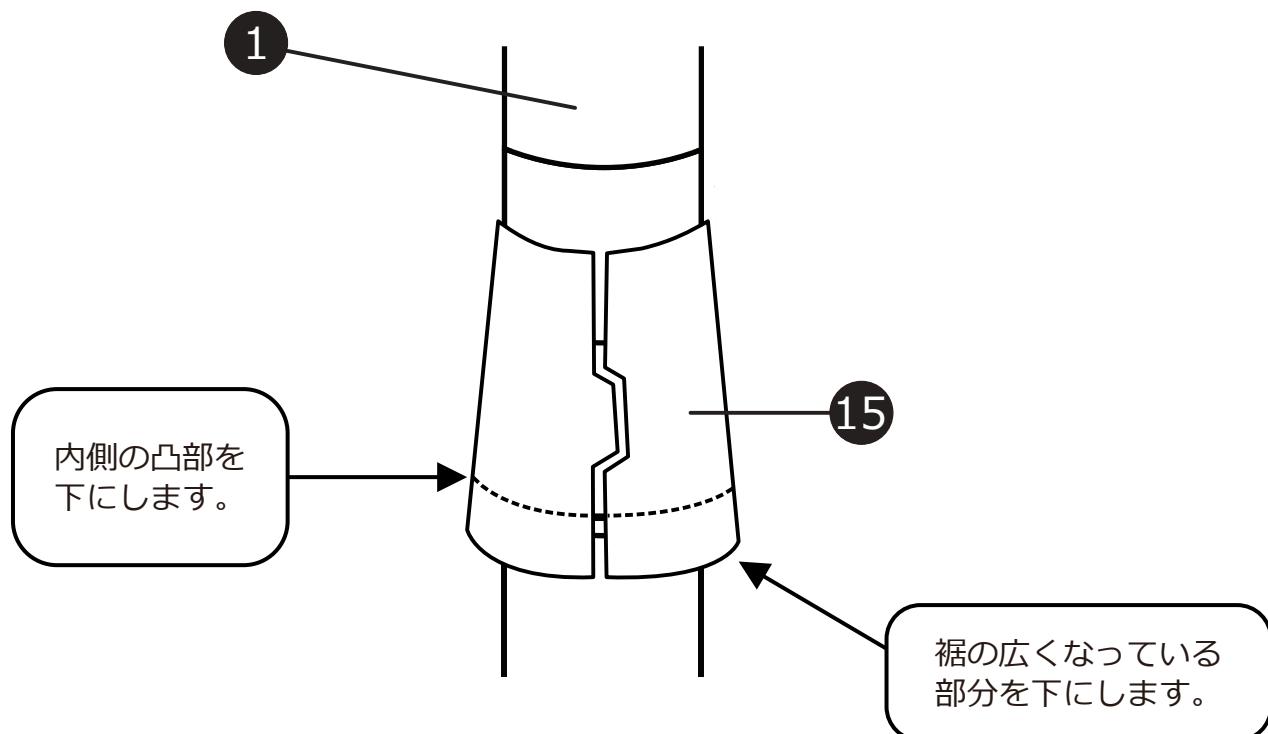
3 棚とバックボード等の位置が決まったら、残りの支柱を並べて同じ位置に印を付けます。

4 接続した支柱を取り外しておきます。

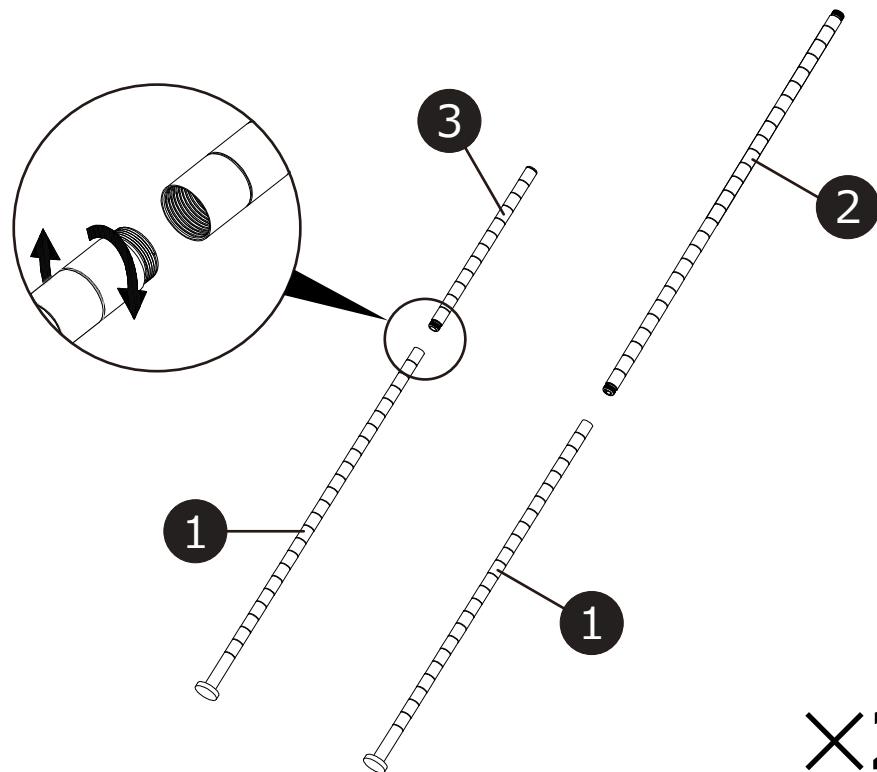


## ■ 組み立て手順

1 目印を付けた①支柱Aの一番下に、⑯テーパースリーブを取り付けます。  
テーパースリーブは裾の広くなっている部分を下にして、ポールの溝とテーパースリーブ内側の凸部がかみ合うように取り付けてください。

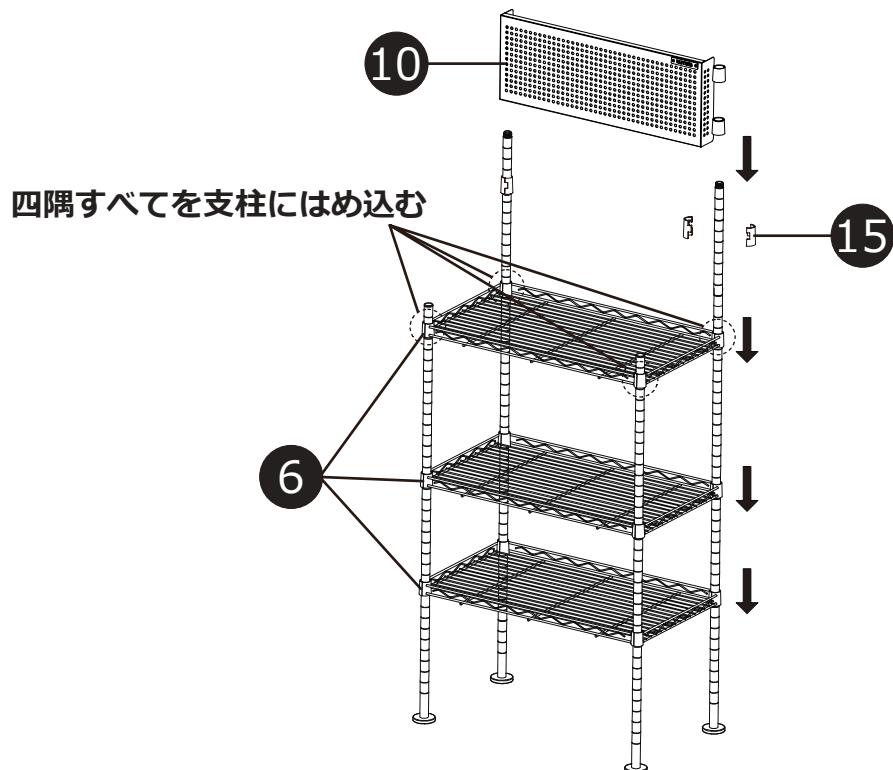


2 ①で組み立てた①支柱Aに②支柱B（後方中部）、③支柱C（前方）をそれぞれ取り付けます。

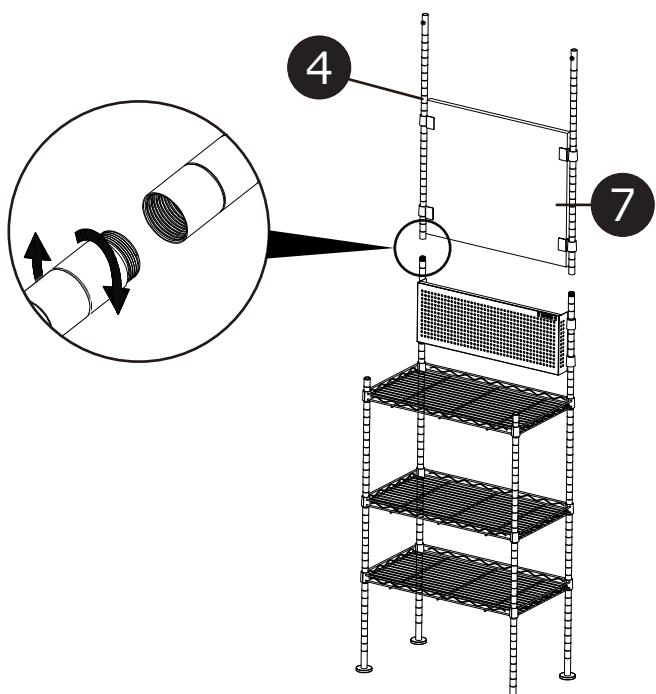


×2Set

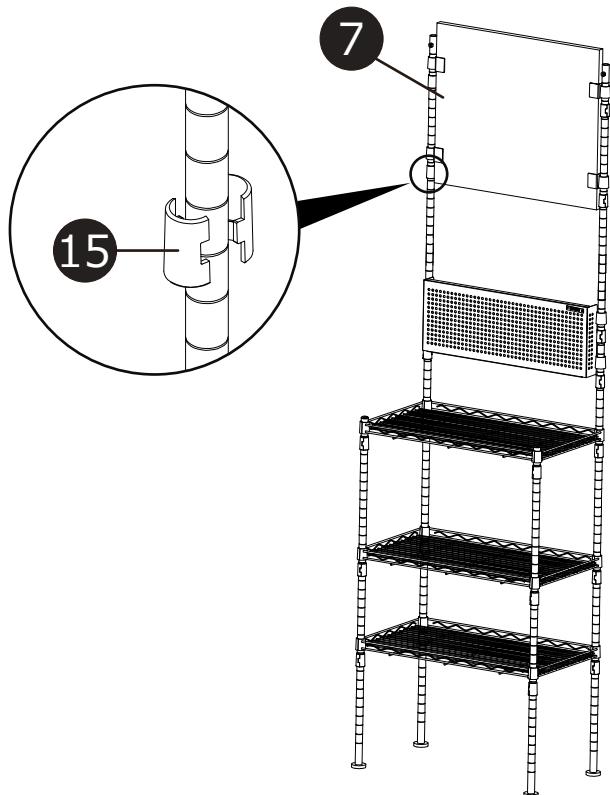
3 ②で組み立てた支柱に、⑥棚板と⑩パンチングボードを取り付けます。  
各棚板は、かならず四隅すべてを支柱にはめ込んでください。



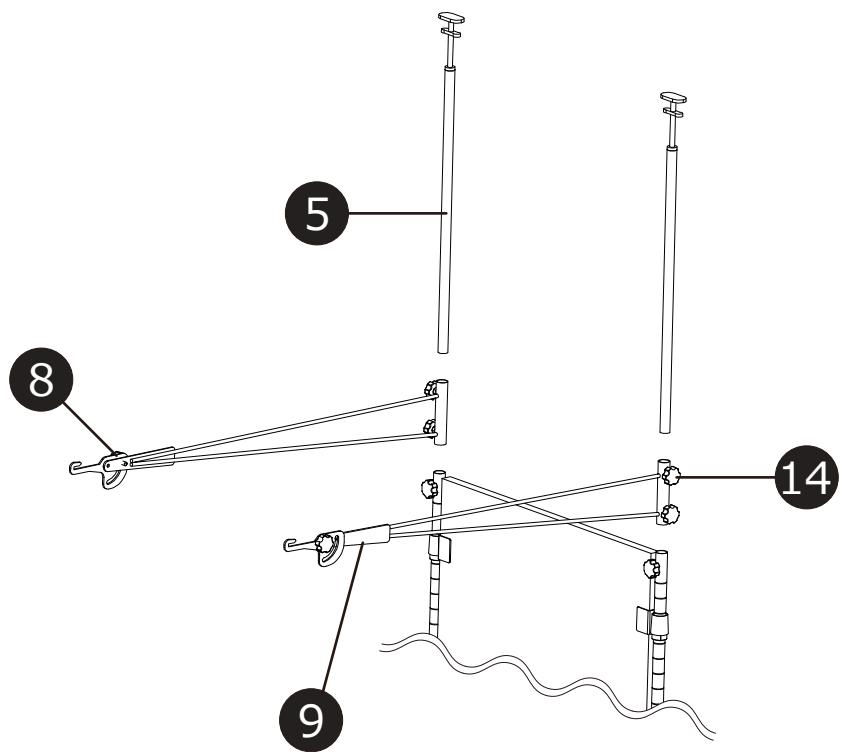
4 ④支柱D（後方上部）に⑦バックボードを挿入して、③で組み立てた本体に取り付けます。



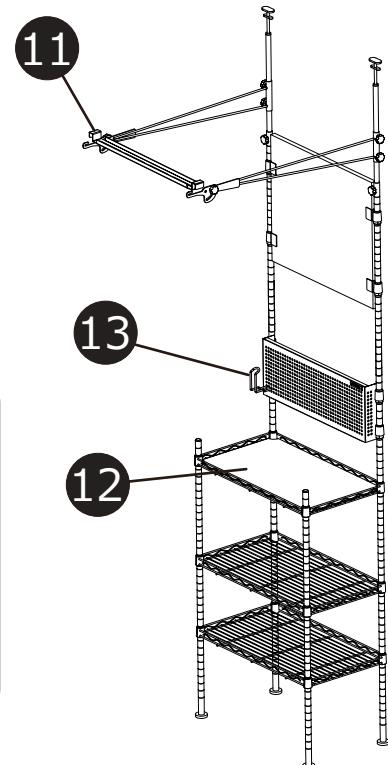
5 ④で挿入した⑦バックボードを⑯テープースリーブで取り付けます。



6 ⑤で組み立てた本体に⑥調整ポール、⑧ライト取り付けアーム（左）、⑨ライト取り付けアーム（右）を取り付けます。



7 6で組み立てた本体に⑪ダクトレール取り付けバーと⑬フックを取り付けて、お好みの位置に⑫棚板シートを敷きます。



- ダーツボードは落下防止のため、ネジ止めに加えて、十分な強度のある針金などで吊り下げるをおすすめします。
- ダーツボードの落下に関しては保証いたしかねます。

ダーツボードを木ネジで固定して取り付ける際は、木ネジを取り付ける位置に錐（きり）や電動ドリル、木ネジを用いて、あらかじめ下穴を開けてください。下穴を開けない場合、作業に時間を要するほか、ドライバーやネジがなめる可能性があります。

8 7で組み立てた本体を設置場所に移動して、以下の手順で天井につっぱって固定したら完成です。

- ①調整ポールを天井の高さに合わせ引き出し、ノブボルトでしっかりと固定します。  
※このとき調整ポールを限界線以上に引き出さないでください。
- ②調整ポール先端のアジャスターを反時計方向に回して、天井と床との間で突っ張らせてしっかりと固定します。
- ③必要に応じて調整ポール先端部のネジ穴にネジを通して、天井と調整ポールの接地面を固定してください。

